



大地申第10号「平成31年3月ダイヤ改正等について」 申し入れを行う！！

大宮地本は「平成31年3月ダイヤ改正等について」の提案を受けて以降、職場の声をもとに議論を積み上げてきました。今回のダイヤ改正では、武蔵野線・京葉線の平日夜間の列車について、混雑緩和と利便性向上が図られるほか、東北線・日光線・烏山線では運転間隔の調整によりお客さまに分かりやすくご利用しやすい輸送体系が目指されています。さらに埼京線では板橋電留線の使用が開始となります。各線区で輸送品質の向上が図られる一方で、今ダイヤ改正より「乗務員勤務制度の見直しについて」の施策が実施され、E電線区の拘束時間増加や短時間勤務の設定により運転士・車掌職場の労働環境が大きく変化します。同時に、いまだに明らかにされていない企画部門社員の乗務の詳細や、当務主務の指定など職場から不安の声が多く寄せられています。

また、各車両センターでは駅改良工事や相鉄乗り入れに向けた改修工事・新車の増備が行われ、運用開始に向けて安全に作業できる環境の確保や機能更新等に伴う教育を充実させ、技術技能の維持向上が必要不可欠です。

今ダイヤ改正ではこれまでにない大きな変化点ともなることから、より一層職場の声に基づいた運用とすべきです。安全安定輸送を基軸とした輸送品質の向上と、施策を担う組合員の「安全・健康・ゆとり・働きがい」の向上を求めて下記の通り申し入れを行いました！今後、団体交渉を行い職番からの声を会社にぶつけていきます。

今回の改正のポイントと想定される課題

- ・全ての運転士、車掌職場で短時間行路が設定される。

職場名	短時間行路	職場名	短時間行路
宇都宮車掌区	朝・昼・夕 計3行路	宇都宮運転所	昼 計1行路
大宮車掌区	朝・昼・夕 計3行路	小金井運転区	朝・昼 計2行路
さいたま車掌区	朝2・昼 計3行路	大宮運転区	朝2・夕 計3行路
		さいたま運転区	朝・昼・夕 計3行路

- ・「準備時間の見直し」・・・さいたま車掌区：東神奈川乗泊箇所の変更
さいたま運転区：磯子駅、本郷台駅入出区拡大
大宮運転区：板橋電留線使用開始
- ・多くの職場で拘束時間と乗務時間の増加が予想される。これに伴う十分な食事時間や睡眠時間の設定が課題。
- ・宇都宮運転所やさいたま運転区では、新たな取扱いが開始されるにもかかわらず、ダイヤ改正当日までに訓練が終わらず、勤務変更での対応を予定している。これにより乗務員の生活設計が立たないだけでなく、当直の負担増大にもつながる。

職場の声を基に、安全で働きがいのあるダイヤ改正をつくり出そう！